

由布院小学校：SST カリキュラムについて

- <カリキュラムの考え方> OSST を現行の特別活動「学級活動」の中に位置づけ、学習内容を体得するためのツールとして実施する。
 ○ベースは「学級活動」、そこに「日南プラン」の中から必要なものを位置づける。
 ○15分程度の扱いのものもあれば、1単位時間のもの、連続して扱うものもある。
 ○児童の実態や学校・学年行事との関連を考え、適した時期に行うよう配慮する。

<学級活動>

主な学習内容	学習内容	例〔2年〕
(1) 学級や学校の生活づくり	ア、学級や学校における諸問題の解決	○雨の日の遊びを考えよう
	イ、学級内の組織づくり	○係を決めよう
	ウ、学校における集団生活	○お楽しみ会をしよう
(2) 日常の生活や学習への適応 及び健康や安全に関すること	エ、希望や目標を持って生きる態度	○2年生になって
	オ、基本的な生活習慣	○学習のきまり（姿勢・チャイムの約束）
	カ、望ましい人間関係	○あたたかい言葉かけ①「きらきら言葉」
	キ、当番活動等と働くことの意義の理解	○そうじ当番とそうじの仕方
	ク、学校図書館の利用	○図書館のきまり
	ケ、心身ともに健康で安全な生活態度	○安全な学校の行き帰り
	コ、学校給食と食習慣	○給食の準備の仕方

<スキルの分類> 書籍『クラスで育てるソーシャルスキル』から、5つの要素に分類する。

①	挨拶スキル	挨拶は、対人関係の第一歩。 挨拶の時の声の大きさ・表情・態度、場と相手に応じた挨拶の言葉などを身につけていくためのスキル。
②	言葉・表現スキル	相互理解のためのスキル。円滑なコミュニケーションを行うためには、言葉の選び方や言い方が重要。 相手の感情を害さずに、自分の思いを伝えるアサーティブな表現の仕方を身につけていく。
③	気持ち認知スキル	相互理解やセルフコントロールのために気持ちを考えるスキル。 色々な考え方や気持ちがあることを知り、前向きになる気持ちの切り替え方を身につけていく。
④	セルフスキル	自分の感情を上手にコントロールするためのセルフコントロールスキル。 自分で自分の目標を上手に立てて達成していくためのセルフマネジメントスキル。
⑤	コミュニケーションスキル	①～④のスキルと深く関わる総合的なスキル。 適切な対人関係を築くために不可欠な、相手に対してのコミュニケーションスキル。

由布院小学校：SST カリキュラム

	① 挨拶に関する スキル	② 言葉・表現 スキル	③ 気持ち認知 スキル	④ セルフスキル	⑤ コミュニケー ションスキル
1年	あいさつ上手になろう	上手な聴き方をしよう①			あたたかい言葉かけをしよう
2年	あいさつ名人になろう	・うまく仲間に入ろう ・上手な話し方をしよう①			・はげます言葉をかけよう ・気づかう言葉をかけよう
3年	気持ちのよいあいさつをしよう	・上手な聴き方をしよう② ・上手な話し方をしよう②			・あたたかい言葉をかけよう① ・あたたかい言葉をかけよう②
4年	気持ちのよいあいさつをしよう	・上手に頼もう ・上手に断ろう			・パワーが出る言葉をかけよう① ・パワーが出る言葉をかけよう②
5年	気持ちのよいあいさつをしよう	相手や場に合った言葉を選ぼう	してもらいたいこと 十人十色	・協力の敵をやっつけよう ・おじゃまむしをやっつける	気持ちを上手に言葉で伝えよう
6年	気持ちのよいあいさつをしよう	・気配りをしよう ・上手な質問の仕方を考えよう。	たくさんの解決方法を考えよう	・トラブル解決のための目標を決めよう① ・トラブル解決のための目標を決めよう②	結果を予想して、一番いい方法をやってみよう